

機器・材料

防振材料

東京ブイテック編

1. 目的および概要 設備機器の新しい防振材

振動・固体音対策として、設備機器には防振装置を標準装着する事例が増えてきている。このような状況の中で、従来のゴムやスプリングを使用して防振を行う方法ではなく、新しい防振材として特殊発泡ポリウレタンを使った材料(株)イノアックコーポレーション製「セルダンパー」を紹介する。

2. 特徴

2. 防振材の選定方法

手順1 : 上載荷重と使用面積から、セルダンパーの品番選定を行なう

図-1 使用面積と許容荷重(静的)

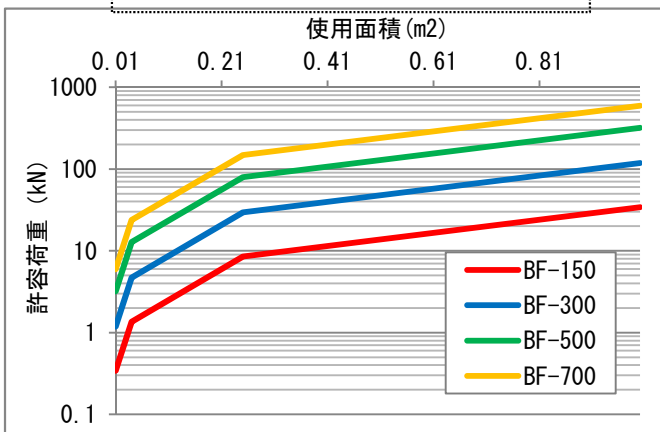
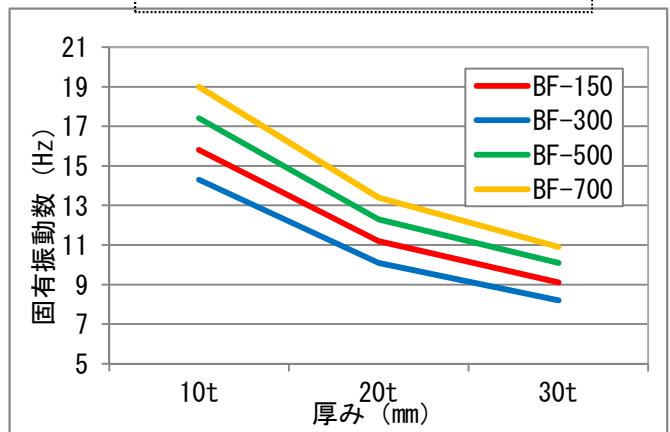


図-2 固有振動数と厚みの関係

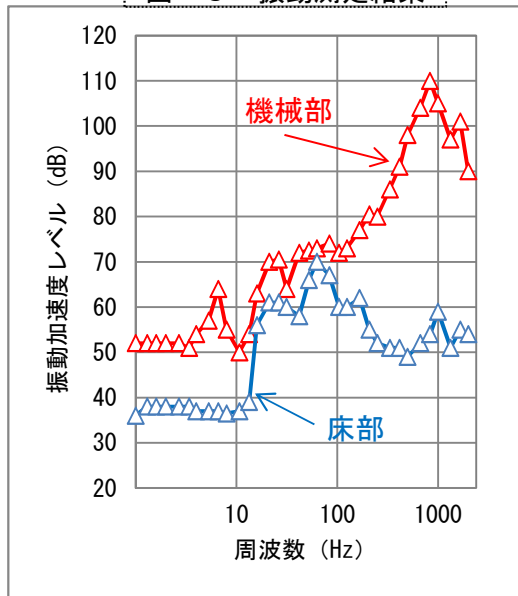


2. 施工事例および防振性能

MRI防振施工事例



図-3 振動測定結果



MRI稼働に発生する振動を絶縁する為に発泡ウレタン「セルダンパー」で対策を行なった。図-3に機械脚部振動データと床部の振動データを示す。

機械の脚部に防振材を敷くのみ、非常にシンプルな構成で、振動レベルの低減が確認された。

資 料

3. 防振施工事例（案）

発泡材を防振対策に使用する事例(案)を紹介する。下記の設備類は比較的大型であり標準品としての防振装置がなく、納入現場に合わせた防振対策が必要な設備類である。下記の防振施工例は、固体音領域で高性

風力発電防振



ウッドデッキ防振



立体駐車設備機器防振



ポンプ配管サポート防振



ボイラー防振



仮設建設構台床防振



H鋼下にセルダンパー施工

4. 取り扱い上の注意

●火気注意

微少火源では着火しにくくしてありますが、不燃材ではありません。製品に火源が接触しないようご注意ください。

●耐薬品性

有機溶剤、石油類には侵されますのでご注意ください。

5. 問い合わせ先

株式会社 東京ブイテック 菱沼 亨

住所：東京都中央区日本橋浜町2-14-7

TEL：03-6657-5811 FAX：03-6735-4379